



平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社フェヴリナホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 松浦 正英
 (コード番号 3726 東証マザーズ)
 問合せ先 管理本部長 熊本 昭俊
 (TEL. 092-720-5460)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 11 月 11 日に公表しました平成 26 年 9 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 9 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	694	△34	△33	△33	△5.78
今回発表予想 (B)	582	0	10	223	39.21
増減額 (B - A)	△112	34	43	256	—
増減率 (%)	△16.1%	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 9 月期第 2 四半期)	1,260	△8	△14	△467	△81.84

(注) 平成 25 年 4 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 10 株に分割しており「1 株当たり四半期純利益」については、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 平成 26 年 9 月期 通期連結 (平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	1,438	0	0	0	0.00
今回発表予想 (B)	1,300	0	10	223	39.21
増減額 (B - A)	△138	0	10	223	—
増減率 (%)	△9.6%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 9 月期)	1,841	△50	△93	△411	△72.12

(注) 平成 25 年 4 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 10 株に分割しており「1 株当たり当期純利益」については、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

3. 修正の理由

当社グループは、コア事業である化粧品及び健康食品等の通信販売事業に注力するため、平成26年3月14日「持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）及び特別利益の発生に関するお知らせ」及び平成26年3月24日「株式会社サイエンスポーテとの株式交換契約締結に関するお知らせ」で開示しておりますとおり、グループの再編を行いました。それに伴う、特別利益の発生及び最近の業績の動向を踏まえ業績予想の修正を行うものであります。

当社グループの中心事業であります化粧品・健康食品通販事業におきましては、異業種からの新規参入や商品の低価格化、販売チャネルの多様化など競争が激化しており、厳しい状況が続いております。当社子会社で当該事業を営む株式会社フェヴリナにおきましても、売上高が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面におきましては、引き続き行っております徹底した業務の効率化、合理化等が功を奏し、前回発表いたしました予想を上回る見込みであります。

今後、平成26年3月24日「株式会社サイエンスポーテとの株式交換契約締結に関するお知らせ」で開示しておりますとおり、フェヴリナとサイエンスポーテが互いの強みを活かし、ノウハウを共有し合うことでそれぞれの成長を加速させることができ、高い事業シナジーの創出を見込んでおります。早急に経営統合の効果を発揮すべく販売・マーケティング施策の見直し、管理部門の合理化等を進めてまいります。現時点で事業シナジーを厳密に測定することは困難であるため、当該シナジーの創出により開示すべき事実が発生したときは速やかに開示いたします。

※ 上記の予想は、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上